

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 503 号	氏名	坂本 和隆
学位審査委員	主査	中島 正洋	
	副査	丹羽 正美	
	副査	弦本 敏行	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、ステロイド性大腿骨頭壊死の治療薬検索を目的に、血行障害の原因としての骨髄脂肪細胞の Plasminogen activator inhibitor-1 (PAI-1) 増加に着目し、脂質代謝改善薬スタチンの影響について解析したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 人工股関節手術患者 40 名から骨髄脂肪細胞を分離培養し、デキサメサゾン (DEX) 添加による PAI-1 発現 (mRNA と蛋白量) を、スタチンの有無により経時的に比較検討したもので、研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 アディポカイン PAI-1 は線溶系を阻害する。DEX は脂肪細胞の PAI-1 発現を基礎値の最大 5 倍に増加させるが、スタチン前投与で基礎値以下に抑制することが示され、ステロイド性大腿骨頭壊死の予防薬としての有効性が期待される。</p> <p>以上のように、本論文は、大腿骨頭壊死の治療研究に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			